

2021年11月21日(日)開催

要申込

2021年度 近畿2府4県PSW合同研修会

権利擁護について考える

～ 精神障がい者の権利を守りたい 私たちにできること ～

【開催要旨】

私たち精神保健福祉士の役割の1つに精神障がい者に対する権利擁護があります。日頃、業務に追われるなかで、皆さんはどれだけ意識しながら仕事に従事していますか？ 権利擁護ってなんだろう…難しいな…。本研修への参加はそこからのスタートでも構いません。考えてみる、意識してみることから始めてみませんか？

3名の講師からそれぞれの活動や視点を語っていただき、それぞれの職域・立場があるなかで 私たち精神保健福祉士が『失ってはならないもの』『できること』を、今一度、一緒に考えてみませんか？

日時： 2021年11月21日(日)
13:30 開始～16:30 終了 予定
(ZOOM入室は13:00～13:20)

開催方法： WEB開催のみ＝ZOOMを利用

参加： 要申込【先着80名】

近畿2府4県の精神保健福祉士協会の会員。
または日本精神保健福祉士協会の会員(支部のみ会員)に限る。※未入会の方は入会をお勧めします。

申込方法： WEB申込のみ(申込開始は10月1日～)
兵庫県精神保健福祉士協会のホームページからお申込みください。

参加費： 無料

その他： 詳細は別紙『申込要項』をご覧ください。

主催： (一社)兵庫県精神保健福祉士協会

(一社)大阪精神保健福祉士協会

京都精神保健福祉士協会

滋賀県精神保健福祉士会

和歌山県精神保健福祉士協会

奈良県精神科ソーシャルワーカー協会

協賛： (公社)日本精神保健福祉士協会

※日本精神保健福祉士協会からブロック内連携事業助成金が交付されています。

講師

北岡 祐子 氏 (兵庫県：精神保健福祉士)

就労移行支援事業(創)シー・エー・シー 所長。

一般社団法人 兵庫県精神保健福祉士協会 会長。

兵庫県で発生した精神科病院での暴力事件について、兵庫県精神保健福祉士協会に権利擁護プロジェクトを立ちあげ、他団体とも協力して精神障がい者の権利擁護のために積極的に活動をしている。

講師

三好 登志行 氏 (兵庫県：弁護士)

佐藤健宗法律事務所 所属。

兵庫県弁護士会高齢者障害者総合支援センター運営委員会委員長。

日本弁護士連合会 高齢者・障害者権利支援センター 委員。

近畿弁護士会 高齢者・障害者の権利に関する連絡協議会 副座長。

障がい者・高齢者のための電話相談事業に従事。

精神科病院での暴力事件について、他団体と協力して病院や行政に対して法的な視点から改善に向けて働きかけを続けている。

講師

山本 めぐみ 氏 (大阪府：精神保健福祉士)

(公財)浅香山病院 医療福祉相談室 所属。

日本精神保健福祉士協会 精神医療・権利擁護委員会 委員長。

近畿をはじめ、各地の精神科医療の現場で起きる諸問題について

日本精神保健福祉士協会の会員として、そして、現場に携わる精神保健福祉士としてメッセージを伝える。